



佐久市立望月小学校
学校だより



令和5年(2023年)
7月26日(水)
(担当：教頭)

1学期、ありがとうございました

4月の入学式から4ヶ月。5月の連休明けからは新型コロナウイルスの扱いが5類へと変更になり、学校でもみんなが集まることができるようになりました。体育館に全校が集まっての集会や来賓をお招きし、運動会など学校に多くの方々がお見えになりました。各学年の行事も社会見学では、制限されていた見学場所に行けるようになり人との関わりや温かさを感じられるようになりました。今後とも、感染対策には配慮しながら、人との関わりの中で学習を深めていける望月小学校にしたいと思います。保護者の皆様におかれましては、1学期の間、様々な場面でご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。2学期も引き続きよろしくお願いいたします。

各学年の夏の思い出



1年 初めての水泳学習

自分1人でできることがどんどん増えていった1年生。着替えも上手にできるようになりました。はじめはプールの水を「怖い」と感じていた子もいましたが、だんだん慣れてきて顔を水につけられるようになり、潜ることができる子も増えてきました。水は怖いものですが、こうすれば息ができる、こうすれば潜っても大丈夫、と学んできたことがこれからの生活や水泳学習に生きてきますね。



2年 鹿曲川で川あそび

7月21日の川あそびでは、たくさんの保護者の皆様に参加していただき、安全を見守っていただきました。ありがとうございました。先生方も下見に行って草を刈ったり、当日の朝も水量を見に行ったりして、安全に遊べるよう配慮してきました。当日の子どもたちは、生き物を見つけたり川の流れを体で学んだり、深いところがあることや石が滑ることを学ぶ事ができ、大満足した様子でした。



3年 望月めぐり

望月の鉄平石の採石場から始まった望月めぐり。よく食べている望月の「濃い」ヨーグルトをつくっている工場で機械が動いている様子を見たり、長者原の高原野菜の予冷庫ではレタスやキャベツの高原野菜が大きなトラクターで運ばれて大量に出荷されて様子を見たりできました。身近な地域に様々な施設があることに驚いたり、そこで一生懸命働いている方々の姿から仕事に対する責任感を学ぶ事もできました。お弁当もおいしかったです。



4年 長野市社会見学

はじめてみんなで遠くまで出かけた社会見学。県庁の大きさにびっくりしながら緊張して知事室を見学しました。10階の食堂で食べたカレーライスもおいしかった。善光寺のお戒壇めぐりでは真っ暗間は怖かったけれど、鍵にはしっかり触ることができました。そのあとは、信毎制作センターとNHKを別れて見学。いつも目にする新聞ができる様子を学んだり、テレビの番組を作り放送される様子を間近に学ぶ事ができました。



5年 登山・キャンプ

頑張って登ろうと準備していた蓼科山は、朝までの雨により中止となってしまいました。班や係の活動を中心に「自分たちで学び合う行事」となりました。御代田の浅間縄文ミュージアムでは縄文人に倣って勾玉作りに熱中し、夜のキャンプファイヤーでは、山の神から絆の火や助け合いの火を譲り受け、フォークダンスや花火を見てキャンプらしい体験ができました。翌日のカレー作りでも、学校での学習をいかして協力し合うことができました。



6年 社会科見学（歴史）

社会で学習してきた、日本の縄文時代～昭和初期までを千曲市、松代を中心に見学に行きました。森將軍塚古墳の上から下に広がる街並みを見下ろして古代の人々の見ていた景色を想像したり、復元した住居に入って人々の生活に思いをはせたりすることができました。社会での学習が体験して実感できたようです。松代の大本営跡では、ガイドさんの説明から、約80年まえの太平洋戦争の状況を学ぶ事ができました。次は修学旅行ですね。

保護者の皆様、もちっ子応援団の皆様もありがとうございました



4～6年 林道作業

P T A 学年部の皆様が準備に準備を重ねてきた林道作業。今年はコロナの制限もなくなり、長い区間を作業することとなりました。移動の車の配車から作業分担まで、ご苦労も多かったと思います。ありがとうございました。

3年 P T A 作業

林道作業の前の週には、P T A 作業でお世話になりました。ピーバーでの草刈り、運動会の準備、プールの清掃など子どもたちの学習環境を整えていただきました。ありがとうございました。また、運動会



当日やP T A 講演会でも各部の皆様本当に世話になりました。

もちっこ応援団の皆様によるボランティア活動

学校田や協和の森の草刈り、参観日の託児ボランティア、毎週の学習支援、読み聞かせやお話、校内の清掃ボランティア、毎日の通学の見守り、書道ボランティア、中止にはなりましたが登山のボランティアなど、望月小学校は本当に多くの地域の皆様の支援を受けています。ありがとうございました。

夏休みの児童の安全について

(1)心の安全

明日から夏休み。楽しみな反面、休みの終わりには気分が落ち込むお子さんもいます。ぜひ、心身の状況の変化にお心配りください。学校は土日祝日、10～16日は閉庁になりますが、平日は当番の職員がいます。また、次の相談窓口もお知らせします。

- ①24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310（子どもが悩みを相談できます）
- ②長野県子ども支援センター（長野県こども若者局こども・家庭課）
子ども専用無料電話 0800-800-8035
大人専用 0026-225-9330

(2)水難の防止

長野市内の裾花川において児童が川遊び中に溺れる水難事故が発生したことは、新聞報道等を通じて既にご存じのことと思います。本年は、4月にも安曇野市内の河川で、川遊び中に中学生が転落し、命を落とすという大変痛ましい事故が起きています。夏休み中は、ご家族で海や川遊びに出かけるお宅も多いかと思えます。水難に遭わないために次のことにご注意ください。

【長野県警より】

①子供から目を離さない

過去には、親や保護者が付近にいながら、子供から目を離した際に、池等に転落する水難が発生しています。子供は活動的で常に動き回ることを念頭に、子供を遊ばせる時は、周囲に危険箇所がないかを確認、目を離さないようにしましょう。

②魚釣りや水遊びは複数で

一人で魚釣りや水遊びに出掛けると、万が一水難に遭った際に助けを呼ぶことができません。なるべく複数人で出掛けるとともに、ライフジャケットを着用しましょう。また、子供だけで遊んでいる場合は、周囲にいる人が注意してあげましょう。

③危険箇所には立ち入らない

普段は干上がっている河川敷でも、局地的な豪雨によって短時間で水位が上昇する場所があります。各家庭や地域等で、危険箇所を点検するとともに、危険箇所には立ち入らないようにしましょう。

(3)交通安全(自転車用ヘルメットについて)

佐久市教育委員会を通して、文部科学省から独立行政法人国民生活センターの情報とともに、自転車乗車用ヘルメットについての周知依頼が届きました。

そこには、「安全が確認されたマーク表示がない乗車用ヘルメットについては、衝撃吸収性を満たしていないなど、安全性能が劣っている恐れがあるため、安全が確認されたマーク表示があるものを使用することなどが推奨されております。」との、記載があります。

現在子どもたちの様子を見ておりますと、自転車に乗車するときには、ヘルメットを被ってはいるものの、登校用の黄色のヘルメットを使用している子がほとんどかと思えます。しかし、登校用ヘルメットの内側をご覧くださいとお分かりのようにこのヘルメットは徒歩用であります。そこで、自転車を使用するご家庭におかれましては、乗車用ヘルメットの購入・利用をご検討いただきますようお願い申し上げます。

